



The service club to the YMCA

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ  
〒662-0977 西宮市神楽岡5-23  
西宮YMCA内  
☎(0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22, 1988

## 宝塚ワイズメンズクラブ 2015年10月会報 第325号

### 主 題 ・ 標 語

国際会長(I P) ウィン・ブーンパシオン (タイ)

主 題: "Mission with Faith"

「信念の有るミッション (使命・目的)」

アジア地域会長(AP) イトワート ケダブリー オンダ (シンガポール)

主 題: "Through Love Serve"

「愛を持って奉仕をしよう」

西日本区理事(RD) 遠藤 通寛 (大阪泉北)

主 題: 「あなたならできる! きっとできる」

"You can do it! Yes, you can!"

標 語: 「-生きる しなやか さわやか-」

- Live flexibly and refreshingly -

六甲部長 進藤 啓介 (神戸)

主 題: 「YMCAと共に」

《人を育み・地域に仕える》

宝塚クラブ会長 鯖尻 佳子

主 題: 「楽しい例会で素敵な交流の輪を広げましょう!」

今月のテーマ: BF(ブラザーフッド資金)

あなたがたは、雲が西に出るのを見るとすぐに、『にわか雨になる』と言う。実際そのとおりになる。また、南風が吹いているのを見ると、『暑くなる』と言う。事実そうなる。偽善者よ、このように空や地の模様を見分けることは知っているのに、どうして今の時を見分けることを知らないのか。(ルカ福音書 12 章 54-56 節)

### 2015年10月 第一例会

日 時: 2015年10月14日(水)18:30

場 所: 宝塚ホテル 西館9階「オーシエル」

会 費: 会員3,100円、会員外3,500円

ドライバー 多胡葉子、福田 肇

開会点鐘 鯖尻 佳子会長

ワイズソング 全 員

聖 書 加藤 光信

祈 禱 石田由美子

ゲスト・ビジター紹介

会 食

ゲストスピーカー

森 信雄 さん (宝塚在住の将棋棋士・プロ7段)

講 題 「勝負の世界と弟子」

YMCA 報告

誕生日のお祝い

閉会点鐘

鯖尻 佳子会長

|                              |                                                                                                                                                                                                            |
|------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2015/16<br><br>役 員           | 会 長 鯖尻佳子 直前会長 杉谷和代<br>副会長 福田宏子、杉谷和代 書記 若林成幸<br>会 計 吉田 明、堀江裕一<br>会計監査 今田 稔<br>メネット連絡 今田和子 連絡主事 谷川 尚<br>六甲部メネット事業主査 福田 素子                                                                                    |
| 事 業<br>委員長                   | YMCAサービス・ユース 福田 宏子<br>地域奉仕・環境 多胡 葉子 EMC 長尾 亘<br>交 流 石田由美子 ファンド 武田寿子<br>広 報(ブリテン) 長尾 亘、(HP) 長尾 亘                                                                                                            |
| 特別事業<br>委員長                  | NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 福田 肇<br>バザー 加藤光信 市民クリスマス 若林成幸                                                                                                                                                               |
| お誕生日<br>おめでとう！               | 今田 稔(10月14日) 井上 みえ(10月23日)                                                                                                                                                                                 |
| 9<br><br>月<br><br>実<br><br>績 | 例会出席者数 20名<br>在籍会員数 21名<br>出席会員数 15名<br>出席率 75.0%<br>メイクアップ(内数) 0名<br>メネット 1名<br>コメット・マゴメット0名、ゲスト・ビジター4名<br><br>BFポイント 9月 4,720円<br>累 計 10,820円<br>にこにこBOX 9月 16,000円<br>累 計 33,300円<br>ファンド(物品販売) 33,900円 |

## 9月第1例会

折しも台風18号の襲来が懸念されたものの、運よく東へとそれたおかげで、9月9日(水) 6:30PMより宝塚ホテルにおいて、メン15、メネット1名、ゲスト4名総勢20名、スピーカーに瀬口恵里子さん(腹話術)をお迎えしての例会が開催されました。

会長の開会点鐘に始まり、ワイズソング、聖書、祈祷に続き、瀬口恵里子さんによる腹話術が披露されました。まず、カエルのケロ吉の前座に続き、双子の愛ちゃんと空君との「健康クイズ」:(規則的な食事、30回以上噛む、6~7時間の睡眠、運動、就寝前の一杯の宝水)等が興味深く出題され、大いに盛り上がりました。続いての腹話術体験コーナーでは、若林、桑田、多胡メンが挑戦し、練習を重ねればプロになる可能性は全く0では無くでもない(?)とのこと。最後にはエリコ奥さまによる創作腹話が紹介されました。これも「長生きの秘訣」と題してクイズ方式で紹介されました。

(笑いの効用:  
チ:鎮痛作用  
リ:リュウマチ  
痛軽減 ト:糖  
尿病の予防



リ:料金0円の健康法 ス:ストレス解消 ス:ストレス軽減 メ:免疫UP等、その上痴呆の予防効果、脳の血液循環促進の効果もあり、良いことづくめ、小さいことには腹を立てず、ワッハッハと笑い飛ばし、相手に感謝の気持ちを持てば、お互い幸せになること間違いなしと結ばれた。

瀬口様は聖和大学幼児教育学部に在学中、独学でまた腹話術の研究会、通信教育でさらに学ばれ、ボランティア活動後、口コミで腹話術講演を依頼されるようになられ、自作の人形たちと楽しい創作腹話術に取り組まれて30年にもなります。

今回は大いに笑った後での食事でしたので、い

つものによりはさらに美味しく頂きましたのは、私一人ではないのでは・・と確信いたしております。まさに我々の年齢に適した健康法のご紹介で、これらを上手く活用して、元気にワイズ活動に取り組めることができると思われた方も多いのではないでしょうか。

その後、YMCA報告、お誕生日のお祝いに続き、会長の閉会点鐘で9月例会幕を閉じました。

福田 宏子

## 9月第2例会報告

9月16日(水)18時30分から、西公民館会議室にて9月第2例会が行われた。鯖尻会長、石田、長尾、福田宏子、堀江、若林、青柳、多胡、吉田の各メン及び谷川主事の計10名が出席した。議事要旨は次の通り。

### 1. 10月第1例会の運営について

ゲストスピーカーに森 信雄氏(将棋棋士・七段)を招き、将棋人生や子ども将棋教室はじめ多方面にわたる活動の様子を伺う。将棋ファンにとっても魅力ある話が聞けそう!

### 2. ブリテン10月号について

長尾メンから編集内容、日程の説明の後、寄稿分担を確認した。また、ブリテン第1ページのレイアウトを検討したいとの提案があった。

### 3. 各部会の参加者について

阪和部会に鯖尻会長・三品・石田・多胡、中西部会に多胡、中部部会に石田各メンの参加が申告された。

### 3. じゃがいも搬入日の配車等について

ジャガイモ搬入(10/3 9時)に合わせて、リーダーの送迎、一部の配布先への分担などが話し合われた。

### 4. チャリティ・ラン協賛委員会について

標記事業の準備会が行われることになり、9/24開催の委員会に福田宏子・青柳メンが、10/5委員会には武田メンが出席することになった。

5. 市民クリスマスについて

若林メより、別紙の「ちらし」(多胡コメット作)が披露され、2000 部を印刷して PR 活動を始めることとなった。

6. 11月第1例会について

ゲストスピーカーに、神戸 Y 総主事 井上真二氏を予定。これにあわせ去る7月のユースコンボケーションに参加したユース2名を招き体験報告をしてもらう。ユースには食事を提供し、交通費を支給する。

7. 次回の「揚げられ希望の風」について

多胡メより、標記事業の開催日を 2016 年 3 月 11 日(金)に設定し、社協に対し助成金(社協; 愛のモチより運動の一環)を申請する旨報告があった。

8. 12月クリスマス例会について

今年のクリスマス例会は、大阪なかのしまクラブ、大阪セントラルクラブとの合同例会として 12 月 12 日(土)に宝塚ホテルにて開催する。プログラムなど 10 月第2例会で詳細計画を作ることを確認した。

若林 成幸

森信雄氏(将棋棋士七段)

1952 年、愛媛県生まれ。故南口繁一九段に師事。1976 年 4 月四段、2007 年 4 月七段に昇段。著書に「逃れ将棋」「あっと驚く三手詰」

「スーパートリック 109」

など多数



会長報告

阪和部部会に参加して

9月12日(土)、奈良商工会議所に於いて阪和部部会が開かれました。多胡メン、石田メン、三品メンと鯖尻の4人で出席。参加者数 156 名を数え、盛大に開催されました。部会は、各クラブのバナ

ーセレモニーで開幕。林佑幸阪和部部長のご発声による「阪和部は一つ」の唱和で会場は一気に盛り上がりました。遠藤通寛西日本区理事、大阪・奈良・和歌山 YMCA を代表して三枝 隆奈良 YMCA 総主事からのご挨拶、そして昼食と進みました。食事が終わると主任・主査等からの報告があり、そして村井伸夫仙台 YMCA 総主事による「被災地の今 ― 昔のままの、未来へ向かって」というテーマで、現在の被災地の現状と今被災地で何が必要かというお話を聞きました。「懐かしい未来」に向かって懸命に努力される様に遠く関西に居る私達になにが出来ると考えさせられました。アピールタイムでは来年の西日本大会もあり参加クラブの紹介、募金の贈呈、お礼の言葉、YMCA の歌を歌い盛大に開かれた阪和部部会は終わりました。



鯖尻 佳子

部会と例会訪問

中西部部会

9月19日(土)午後1時から大阪グランヴィアホテルで第19回中西部部会が開催され、西日本区各クラブから135人が参加。宝塚クラブからは多胡が出席。第一部は奥田 時夫中西部部長の点鐘で部会と式典が開催された。第二部は講演会。奥田時夫部長が重点的に取り組まれている「ワイズの森づくり」を展開するために30年前から一緒に環境問題に取り組む活動されているイプネット・ジャパンの代表理事である本多孝氏が自然保護普及のための活



動をご自分の経験をもとに語られた。そして、奥田部長から、来年5月にはみんなでワイズの森に植林をと呼びかけられた。

第三部は懇親会。アピールタイム、猪瀬正雄ワイズが作成された RBM レンジャーのお面をつけてのマラリア撲滅運動のためのアピール寸劇。楽しい交流の一時があったという間に過ぎ奥田部長の閉会の挨拶で散会となった。若いワイズのメンバーによる受付や司会は潑刺とした流れにとっても爽やかさを覚えた部会であった。

多胡 葉子

#### 六甲部メネットアワー

六甲部部会に先立ち、メネットアワーでは今期のメネット事業としての「東北震災支援の継続」に則り、講演会を実施した。

支援を継続されている神戸ポートの大野勉メン、4年目に始めて被災地を訪れた感想について三田クラブの安行暁子メン、



チェルノブイリ事故以来、放射能被害の研究をし、福島の子供たちの健康相談を今も続けておられる山崎知行医師の講演会は65名の参加のもと、改めて支援の継続の必要性を感じさせた。同時にメネット手作り作品、不要アクセサリー、東北物産品の販売をし、¥37,100ーの収益を得た。同時に献金をお願いし、¥57,700ーの皆様の温かいお気持ちを頂戴し、当日部会席上にて遠藤典子西日本区メネット主任にお渡した。

福田素子六甲部メネット主査

#### 六甲部部会

第14回六甲部会が進藤啓介部長の開会点鐘で始まり、1部は遠藤通寛西日本区理事、井上真二神戸YMCA総主事の出席があり、約130名の出席で行われました。第二部は神戸YMCA中道基夫理事長の「YMCAの再生～オールジャパンYMCAの革新を～」のテーマで研修会がありました。そして第三部は親睦会ですが、自閉症の青年と音楽を教えている親子のお話と連弾のコンサート感動の時間でした。その片隅で宝塚クラブのメネットと女性メンの手作り小物販売を災害支援のファンド販売しました。



長尾 亘

#### 中部部会

2015年9月26日(土)、12:30から名古屋市公館・レセプションホールで開催された中部部会に参加しました。県庁、市役所などがある静かな地域にあるこの建物は、一般使用が年に2回だけ、と言う条件の中、ホストクラブはその内の1回をゲット！貴重な経験になりました。

バナーセレモニーで始まり、荒川恭次中部部長の開会点鐘で部会はスタートしその後講演会へ。名古屋で活躍中のパーソナリティであり書道家の矢野きよ実さんの1時間に亘る講演は大きな感動の連続でした。

彼女は被災地支援「無敵プロジェクト」を立ち上げ、被災地の子供たちへ書を通して心のケアを行い、子供たちの「心」を多くの人々に伝える講演活動をされています。何千点とある書の中から数十点を見る事が出来ました。



大きな字で「父」と書いた男の子、「父ちゃん、亡くなったけど、ここに書いたらずっといるからみんなに俺の父ちゃんみせて」と預けてくれた作品が一番先に出て来ました。これだけで涙です。

全ての書の作品はお手本が何もなく、心の中にある気持ちを書いて！と言われて書かれたもの。決して上手な字でないけど心の叫びが大きな声を出しびんびん伝わって来ました。

「どこへでも行きますよ」との事で、機会があれば六甲部でお迎え出来ればと思いました。

部会に先立ち、名古屋クラブの渡辺真悟ワイズの案内で名古屋郊外の成瀬晃三元理事のお墓へ直前アジア地域会長の岡野泰和ワイズと行きました。岡野ワイズはアジア地域大会の成功を報告出来て宿題を

提出した気分だったようです。成瀬元理事は亡くなる直前の会議で



2015 年のアジア大会の京都開催を提案し、決定された経緯があります。

この日も前日までの雨が去り、なるちゃんパワー発揮の晴天でした。そして心に残る出来事が多い恵多い一日でした。

石田由美子

## 神戸学園都市クラブ9月例会

2015年9月17日六甲部神戸学園都市クラブの9月例会に宝塚クラブの石田ワイズがゲストスピーカーとして、ハワイの文化・歴史の紹介をパワーポイントで分かり



やすい説明しました。言葉解説からフラの魅力を石田ワイズフラと指導している関西学院のフラサークルの「Mahalo」

(感謝)のフラが披露されました。宝塚クラブから応援に青柳ワイズと福田メネットそして私の3名が出席



しました。そして最後に石田ワイズのフラ指導で楽しいハワイの魚獲りの曲「フキラウソング」を皆で踊りました。

長尾 亘

## <近況報告>

杉谷和代

Cascade District Conference に出席して  
9月26日(土)9時～3時シアトル MM MadisonYMCAにて開催された。いわゆる部会である。日本の部会を思い、人数が少ないとはいえ50人くらいは参加されるのかと期待して出席したがその少なさに少なからず驚いた。写真にある6名。Cascadeには4クラブがあるが、2クラブの会長、IBCのYakimaは会長が欠席でWayne Smith夫妻、それにDistrictの会計、Pacific Northwest

Regional Direct の Billye Vincent(西日本区理事に相当) がモンタナから出席。会長の Sharon が持参した Breakfast から始まり、大変和やかなリラックスした雰囲気の中 DG の議長あいさつに続き、Wayne の素晴らし

しい  
Devotion、  
そして、  
自己紹介。  
District  
の会計と、  
2 クラブ



の会長と会計の就任式が同時に行われるという意外な展開。Training は年間行事の District Conference, Regional Board Meeting, Regional Convention の時に行われる。従って Wayne によって準備された年間カレンダーに従って丁寧なトレーニングがあった。組織が縮小した中では簡素化と効率化はやむを得ないことだが、会員の高齢化のために一部のメンに負担がかかる傾向があると感じた。

詳細なレポートはいつか機会があるとさせていただくとして、全体として感じたことは、Wayne が USA Y's サービスの生き字引である間は準備されたアジェンダも教育資料も表彰資料および賞状もマニュアル通りにきちんと行われ、参加数が 6 人の部会とは思えないほどの見事な長時間の部会だった。時代の移り変わりと向き合って流れに逆らうことなく今何ができるかを考え、Project よりも会員のコミュニケーションを維持することに努める方針だと話された。しかし、コミュニティー離れをしていた若者が戻ってきている傾向も感じられるようで、アメリカでそのような傾向が生まれていることは日本も 10 年ぐらい先にはそのような道を経っていくのだろうかと感じた。決してシュリンクしていることを嘆かずにとっても和やかなコミュニケーションを楽しみ、途中では会長持参のサンドイッチ材料でそれぞれのランチを作って楽しんだ。ブレイクを除くと約 6 時間の密度の高い部会が定刻に閉会した。私も思いがけず部会参加の表彰を受け嬉しいお土産となった。

## 桑田 勝弥

仕事の都合で、なかなか例会に出席することができませんが、久しぶりに出席した 9 月例会では、色々な方々から温かいお声掛けをいただき、ワイズに関わることの喜びと共に、皆様の温かい心遣いを感じる事が出来ました。また、保育の仕事に関わる私に対して、いつも皆さんからは温かい励ましの言葉を掛けていただき本当に感謝しています。

今年度、私は 1 歳児の担任をしています。4 月当初はまだ歩けない子どももいて、まだまだ赤ちゃんのような 1 歳の子どもたち。初めての絵の具、片栗粉や小麦粉などの感触遊び、プール遊びと 4 月に入園した子どもたちにとっては新鮮な反面、遊び方がわからず泣いてしまう子どももいました。しかし、回数を重ねることで子どもたちにも変化が見られるようになり活動にも慣れ、楽しそうに遊べるようになりました。トイレや食事でも一人では出来なかった子どもが、今では少しずつ出来るようになって日々の保育の中でも成長が感じられ、私自身保育者としても嬉しくやりがいを感じることが出来ます。

あと半年のうちで、子どもたちにどのような成長が見えてくるか今から楽しみの毎日です。

## 【今月のみ言葉】

あるとき主イエスは弟子たちにこのように語られました。あなたがたは雲が西に出ると『にわか雨になる』と言い、また、南風が吹いていると『暑くなる』と言い、そして確かにあなたがたが言った通りになる。— 今日では天気予報は私たちの生活に欠かせないものになりましたが、この言葉からも伺えるように、2000 年前の人々も、天候をある程度予測していたようです。しかし、主イエスが本当に言おうとされているのはこのあとの部分です。そのように空や地の模様は見分けられるのに、どうして今の時を見分けられないのか。

この言葉はむしろ、現代に生きる私たちに直接投げかけられているように思えます。すなわち、古代



人よりはるかに優れた知識と文化を手にはしているはずの現代人ですが、今の時を見分けることができないという点では、古代人と何ら変わりはありません。近代以降、私たち人間は時間を管理することによって、より合理的な生活を追い求めてきましたが、最近ではどうやらそれが行き過ぎてしまったようなのです。つまり、忙しすぎる現代人は、時間を支配しているようで、実際には時計の針に支配され、かえって貴重な時間を失っているのかもしれない。事実、私たちにとって本当に価値ある時間は、時計の針では計れない質的な時間だからです。その意味でも、それぞれに与えられている時を大切に、今何をなすべきかをしっかりと見極めなさいと、この言葉は私たちに語りかけているのではないのでしょうか。

嶺重 淑

YMCA だより



## 1. 第 46 回全国リーダー研修支援感謝

9 月例会でワイズから支援をいただいて、全国リーダー研修に神戸 YMCA からは、西神戸、三宮、西宮、三田、余島の各リーダー会から、総勢 10 名のリーダーが参加させていただきました。9 月 19 日～9 月 22 日に、第 46 回全国 YMCA リーダー研修会が、標高 1400m の自然豊かな名古屋 YMCA 御岳・日和田高原キャンプ場を会場に行われました。今年のテーマは、「種をまこう～どえりゃ花さかせやーよ～」実際に、テント設営、野外料理、キャンプファイヤーなどのキャンプ体験をしながら、酒井哲雄先生（神戸 YMCA ウエルネス事業委員会委員長）の基調講演、礼拝を通して、これからの YMCA 活動について全国 YMCA の仲間たちと夜遅くまで語り合いました。

全国の仲間とのかけがえのない出会いがあり、共に過ごした時間から多くの勇気が与えられました。次年度、2016 年度、第 47 回全国 YMCA リーダ

ー研修会は、神戸 YMCA 主管で実施いたします。

また、この報告についてはリーダーから例会でお話させていただきます。

## 2. 三宮新会館起工式

多くの会員、ワイズのお支えの中、旧神戸 YMCA 三宮会館の取り壊しも終了しいよいよ起工式を迎えることができました。新しい会館のコンセプトは YMCA だけでなく共同事業者とのコラボなど新しい時代に共に生きるコミュニティ作りを目指します。完成予定は 2016 年度末の予定とまだ先は長いですが、さらにその先の未来を見通した中身作りを行っていけるようこれからも皆さんの思いを受け止めたいと思っていますので、引き続きご支援よろしくお願いします。

## 3. 今後の予定

1) 第 18 回神戸 YMCA インターナショナル・チャリティーラン

日時：11 月 3 日（火・祝）9:00～15:00

場所：しあわせの村（神戸市北区山田町）

現在グループランなどの参加者の募集、また各ワイズには出店のご協力をお願いしています。

2) 2015 年度 YMCA セミナー

「平和を考えるワークショップ」

戦争のような直接的暴力のない状態や、貧困、抑圧、差別など構造的暴力や、さらにそれらを正当化する文化的暴力のない状態を平和と捉える「消極的平和」という考え方。それらに加えて、生き物・いのちをはぐくみ、正義ある平和を構築するプロセスそのものと、その結果としての平和を指す「積極的平和」という考え方。これらの概念を提起し、平和の理解に画期的な転換をもたらしたヨハン・ガルトゥング氏。今回は、ガルトゥング氏とともに平和創造活動を研究されているピースワーカーの奥本京子さんをゲストにお招きし、ワークショップを通して、体験的に学びたいと思います。

日 時：11 月 13 日（金）19:00～20:30

場 所：日本基督教団 神戸教会

スピーカー：奥本京子さん

(大阪女学院大学教授、NARPI 運営委員長)

参加費:無料、事前に神戸 YMCA

[\(078-241-7204 houshi@kobeymca.org\)](mailto:houshi@kobeymca.org) まで  
お申込ください。

- 3) 第 33 回 神戸YMCAチャリティーゴルフ大会  
神戸YMCAでは、経済状況が困難な家庭の支援やユースリーダー育成のファンドレイジングのためチャリティーゴルフを実施してきました。

日 時:2015 年 10 月 21 日(水)

8:28 スタート予定 (OUT/IN 各 7 組予定)

場 所:花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース  
(兵庫県三木市吉川町)

参加資格:YMCA活動、及び、大会趣旨  
をご理解いただける方

会 費 :一人 20,000 円 (花屋敷ゴルフ  
倶楽部よかわコースメンバーの方は 14,690  
円)

当日フロントでお支払いください(現金、カ  
ードどちらでも支払い可能です)

チャリティー代、プレイフィー、昼食代、パー  
ティー費用、賞品代はすべて含まれます。  
ただし、個人での飲食、買い物等の費用は、  
自己負担になります。

詳細は神戸 YMCA ホームページ

[\(http://www.kobeymca.org/\)](http://www.kobeymca.org/)

をご覧ください。

